



消防活動について語る永井さん

リーダーさんQ & A 震災の経験を活動に生かす

北消防署山口分署
分署長 永井 義隆さん(54歳)

やまぐち

発行
山口地域コミュニティ
編集
宮っ子山口版
編集委員会

山口分署長の永井さんが消防士を選んだ理由は、

永井 35年ほど前のことになりました。消防士を職業として選んだ理由は、同級生の父親(消防士)から消防士にならなかつたかと勧められたからです。学生時代にサッカーをしていて体を動かすことが多くあった自分には、公務員という職種の中でも消防士が合っていると、この職業を選びました。また、直接人を助けることに意義があると感じました。

震災の時は、どの場所で活動したのでしょうか。

永井 当時、私は消防士になって5年目で、瓦木消防署に勤務していました。当時の震度階級7の発生地帯でした。その日は非番で、夜が明けだして被害の大きさが見えました。地震発生から2、3日間は、阪急西宮北口駅から北側の倒壊家屋が多数発生して

いる現場で、主に救助活動を実施しました。

当時、消防士の誰もが経験したことがない状況で、救助する資器材も限られていました。自助、共助、公助の中では、近所の人たちで助け合う共助が非常に重要な役割であったと思います。

その後、西宮市はより災害に強い街に変わりました。

配備されている消防自動車は、どのような性能を持った車両ですか。

永井 山口消防分署にはポンプ車、タンク車、救急車の災害対応車両と、査察広報車、活動支援車の5台の消防車両を保有しています。

ポンプ車は基本的にタンク車に水を中継する役割で、性能は、1分間に最大約2000Lの水を送ることができ、タンク車は、ポンプ車から送られてきた水をタンク車から延ばしたホースで放水し、火災を消火します。

ポンプ車には600L、タンク車には1500Lの水を積載しています。

救急車の中には、応急処置のための数多くの救命資器材

を積載しています。

山口地域では、救急車も含めて年に何回出勤しますか。

永井 山口分署の令和5年の統計は、救急が年間1129件、火災が8件、その他災害152件で、年間約1300件近くの災害に対応しています。

出火しないための心得や、万が一出火した場合の対応などを教えてください。

永井 令和5年の火災はたばこ、こんろ、放火などによる出火原因が上位を占めています。家庭では電気とこんろに起因する火災に、特に気を付けてください。また、コンセント付近の掃除を定期的に行うことも必要です。

万が一出火した場合は周りに知らせること、煙を吸わないこと、そして、初期消火が非常に重要です。早期の119番通報をよろしく願います。

最後に、火災の早期発見、そして命を守るために住宅用火災警報器の設置を併せてお願いします。

宮野接骨院

各種健康保険取扱い
自賠責(交通事故)、労災保険適用

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
(午前) 8:00~13:00	○	○	○	○	○	○	休
(午後) 15:00~20:00	○	○	休	○	○	○	休

西宮市山口町下山口 5-17-13
リバティビル 1階

TEL 078-907-5388

骨折、脱臼、打撲、捻挫
挫傷(肉離れ)、その他スポーツ等
での怪我全般



要救助者を救助する消防士

この施設は年に2回以上の防災訓練の必要があります。当日の消防訓練の様子を取材しました。訓練では調理室から出火した想定です。施設内の放送が聞こえると、入所者は急いで避難しています。施設のスタッフは手際よく、通報、連絡、初期消火、避難誘導と落ち着いて行動してました。消防署からは消防車2台が参加。要救助者ありの設定で、2階ベランダから救助し、きびきびと活動していました。また、ポンプ車による火点への放水を実施し、訓練を終了しました。消防訓練参加者と消防署員が



駐車場に集合し、施設長から訓練の協力を感謝の言葉がありました。続いて西尾享北消防署長から消防訓練の講評がありました。

この施設は4階建て68室80人が入所できる介護老人ホームです。施設長の下、担当スタッフ約70人で介護、リハビリに対応しています。

山口すみれ ビレッジ 消防訓練

施設は年に2回以上の防災訓練の必要があります。当日の消防訓練の様子を取材しました。

訓練では調理室から出火した想定です。施設内の放送が聞こえると、入所者は急いで避難しています。施設のスタッフは手際よく、通報、連絡、初期消火、避難誘導と落ち着いて行動してました。



消防訓練に参加する入所者

山口中学校 3月8日
第77回卒業証書授与式



山口小学校 3月21日
第131回卒業式



ちまぐち・ ユニテッド・ サマーズ

高台に立ち、絶景が望める空気のきれいなところ

社会福祉法人真心幸泉会 **幸泉サマーズ**

- 特別養護老人ホーム ● 常時介護を必要とする在宅生活が困難な高齢者に対し生活全般の介護を提供する
- 短期入所 ● 一時的に本人、家族の都合で利用
- (全室個室) ユニット ● 利用者一人ひとりの個性や生活のリズムを尊重したケアが受けられる
- (全室個室) ケアハウス ● 家庭での生活が困難な60歳以上の方が低料金でサービスが受けられる

〒651-1412 西宮市山口町下山口字丸山1585-111
問い合わせ 078-904-1078 078-904-1975



HP <https://kosensuns.com/>
E-mail infos@kosen.org

ホームページ



You Tube



有馬川

さくらまつり

「第20回有馬川さくらまつり」が、有馬川緑道で4月6日に山口地区社会福祉協議会、北六甲台地区社会福祉協議会の主催で開催されました。山口中学校、山口中学校PTA、にぎわいネット山口の協力も得て、にぎやかなイベントになりました。

天候にも恵まれ、有馬川緑



有馬川緑道でのさくらまつり。春のにぎわいです

道の桜もほぼ満開で、人出も近年最高です。山口夫婦松公園では抽選会が行われ、子ども向けのゲームやフリーマーケットなどの出店もありました。屋台では、おいしそうな焼き鳥がいい煙を上げて焼かれています、すぐそばのクレーパーボックスにはソフトドリンクと一緒に缶ビールがよく冷えていました。喉が鳴りやみませんでした。

青少年健全

育成大会

5年ぶりの青少年健全育成大会が、山口センター1階の山口ホールで3月16日に行われました。主催は青少年健全育成大会実行委員会です。

実行委員長の山口・船坂青少年愛護協議会会長・奥秀利さんのあいさつからプログラムは始まりました。

プログラムは2部構成で、第一部は山口中学校吹奏楽部42人による演奏です。4曲とアンコールを合わせて計5曲を演奏しました。特に『アフリカン・シンフォニー』は壮

大で迫力があり、中学生による演奏とは思えないほど感銘を受けました。

約20分の休憩を挟み、第二部は山口中学校前校長・池上達さんの講演で、演題は「一期一会の不思議な縁（えにし）」と、出会

えた奇跡に感謝」です。現在までの池上さんの「二期一会」と、人生のひとりの出会いについての講演は、青少年健全育成大会にふさわしい内容でした。

その後、池上前校長は山口センター4階の公民館で旧知の人や卒



奥実行委員長のあいさつ

業生と楽しいひと時を過ごしました。とても素晴らしい音楽と講演で、充実した青少年健全育成大会でした。

郷土資料館春の企画展

「春の企画展2024」が、山口町郷土資料館で4月6日に開催されました。天候にも恵まれて多数の参加者でにぎわいました。

「だんじりを動かしてみよう」と題した特別体験コースでは、展示中の上山口の小だんじりに試乗したり、担いだりと、上山口だんじり保存会の全面的な協力で行われました。また、資料館に保存されている糸紡ぎを用いて、綿花の綿繰り、糸車での糸紡ぎの体験指導を受けることができました。昔の遊び道具や抹茶と和菓子のおもてなし、古代装束の試着もできました。また、大会議室では好評だった前作の続編『いただきます2』は、発酵の楽園が放映されました。



上山口の小だんじりに乗る子どもたち

入居者募集

社会福祉法人緑峯会

特別養護老人ホーム

セントポーリア 愛の郷

施設見学
大歓迎!



食事がおいしい
(料理療法も盛んです)
楽しい音楽療法、イベント充実
(音楽療法士3名が対応)

笑顔で対応します!

受付時間 9:00~17:00

☎078-907-1165 (担当: 西垣)

兵庫県西宮市山口町上山口 1584-1



- 特養 110床・ショートステイ 10床
- 全室個室：トイレ、洗面完備
- ユニット型：10名程度のなじみのグループで生活

- 【山口町自治会連絡協議会】
 会長 友安 喜計
 副会長 井田 佳樹
 会 計 下野 邦彦
- 【山口町自治会連合会】
 会長 友安 喜計
 副会長 下野 邦彦
 会 計 一ツ家良一
- 【名 来】 会長 杠 武晴
 【下山口】 会長 下野 邦彦
 【上山口】 会長 友安 喜計
 【中 野】 会長 一ツ家良一
 【金仙寺】 会長 藪 武司
 【船 坂】 会長 山崎 辰治
 【北六甲台】 会長 西村 正雄

**自治会・その他団体
役員情報(敬称略)**



マイペット
 平成29(2017)年10月15日生まれの「まろ」といいます。保護犬で、わが家に来たのが令和3年3月です。
 今では、すっかり家族のアイドル的存在です。
 みんな、メロメロなのです。
 名 来 中西 まろ

- 【すみれ台】 会長 井田 佳樹
 【上山口東】 会長 盛田 幸恵
 【香花園】 会長 西部美紀子
 【中野奥畑】 会長 井上 浩勝
 【新中野】 会長 芝岡 修司
- 【連合老人会】
 会長 兼信 正法
 会長 国田 順三
- 【連合福寿会】
 会長 国田 順三
- 令和6年度「宮っ子」
山口地域版メンバー**
- 北六甲台地区 編集長 西口 育宏
 下山口地区 副編集長 下平尾守裕
 上山口東地区 監 査 友安 義昭

やまぐち・トピックスII



- 山口地区自治会連絡協議会
 本 田 智
 秦野美保子
 船坂地区 野 口 進
 すみれ台地区 岡 田 勝
 山口町徳風会 坂 本 幸隆
 山口町老人クラブ連合 長谷川寛治
 北六甲台小学校PTA 平 岡 実沙
 山口小学校PTA 早 川 藍子
 山口中学校PTA 田 中 聖良

**山口地域
功労者紹介**

西宮市教育功労者表彰を受けた船坂の黒木富美子さんを紹介します。
 平成9年から船坂体育振興会に所属。その後、西宮市体育指導員となり、スポーツクラブ21に名前が変わってもスポーツ推進委員として活動していました。また、のじぎく兵庫国体の手伝いもして、昨年3月末に解職しました。
 その後、スポーツクラブ21船坂の役員として、地域のスポーツに尽力してきました。



西宮市スポーツ推進委員協議会でいろいろな経験を積む中で、「一番の思い出は、兵庫県スポーツ推進委員として東日本大震災後、南三陸町に最初の年から6年間、ボランティアに行かせていただいたことです」と思い出を語りました。

西宮市教育功労者表彰を受賞した船坂の黒木富美子さん